

第2回
オンライン
開催

浮体式洋上風力発電設備における 技術動向

洋上風力発電プロジェクトの全国的な広がりを契機に、九州経済産業局では「九州洋上風力関連産業ネットワーク」を立ち上げ、九州地域における洋上風力関連産業のサプライチェーン構築に取り組んでいます。

令和6年度は、同分野への地域企業の理解をより一層深め、円滑な参入を促すことを目的としたセミナーを計3回開催します。

第2回目は、「浮体式洋上風力発電設備の技術動向」をテーマにオンラインで講演いただきます。参入を検討されている企業等の皆様のご参加をお待ちしております。



日時

令和6年11月13日(水)
13:30~16:15

対象

企業・自治体・大学・支援機関等

参加費無料・要申込先着300名

※通信料に関しては参加者負担

オンライン配信ツール

Microsoft Teamsタウンホール

お申込のあった方へ接続URLをお知らせいたします。

プログラム

13:30 主催者挨拶

13:35 基調講演

東京大学先端科学技術研究センター
特任准教授 飯田 誠 氏

14:30 講演

国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
(NEDO)

15:00 事例紹介

カナデビア株式会社 (旧:日立造船株式会社)

15:30 講演

浮体式洋上風力技術研究組合 (FLOWRA)

16:00 事務局連絡

16:15 閉会

講師紹介

13:30 主催者挨拶：九州経済産業局

13:35 基調講演：「カーボンニュートラルに向けた浮体式洋上風力への期待と展望」

14:30

東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授 飯田 誠 氏

各国のエネルギーセキュリティ、カーボンニュートラルへの対応が進む中、浮体式洋上風力への期待が高まりつつある。欧米などでは、商業化を意識した実証やサプライチェーン形成への取り組みが活発化している。世界6位のEEZを抱える我が国でも浮体洋上風力への注目度は高い。本講演では、浮体式洋上風力を取り巻く周辺状況と今後の展望についてお話しする。

14:30 講演：「洋上風力発電の導入拡大に向けたNEDOの取り組み」

15:00

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

再生可能エネルギー部 風力・海洋ユニット
ユニット長 三枝 俊介 氏

グリーンイノベーション基金事業「浮体式洋上風力実証事業」をはじめとしたNEDOの取り組みおよび今後の展望等。

15:00 事例紹介：「浮体式洋上風力への取り組み ―セミサブ浮体基礎の開発と量産化―」

15:30

カナデビア株式会社（旧：日立造船株式会社）
執行役員 藤田 孝 氏

当社は、長年にわたる鋼構造物製造技術をベースに、洋上風力用浮体基礎の低コスト化と高速量産化を実現します。

15:30 講演：「浮体式洋上風力の期待と課題

16:30

～浮体式洋上風力技術研究組合のねらいと取り組み～

浮体式洋上風力技術研究組合（FLOWRA）
理事長 寺崎 正勝 氏

FLOWRAにおける取組、浮体式特有の技術や課題およびそれを受けての今後の方向性等。

16:00 事務局連絡：九州経済産業局 九州洋上風力関連産業ネットワークのご紹介/令和6年度の活動予定

16:15 閉会

お申し込み方法



2024年11月11日（月曜日）12:00までに、下記QRまたは、外部リンク申込フォームよりお申し込み下さい。

セミナー参加申込フォーム外部リンク

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyusyu-shigenkankyou/off-wind2024-app2>

〈セミナー参加申込QR〉

【個人情報の取り扱いに関して】

ご提供いただいた個人情報は、事務局（九州経済産業局、九州洋上風力関連産業ネットワーク、株式会社フラウ（本事業に係る請負事業者））及び講師が、本事業（洋上風力関連産業サプライチェーン構築・標準化セミナー2024）の運営、関連情報のご案内及び九州経済産業局が実施する洋上風力分野に関するアンケート調査においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。